

社交ダンスは技術とエチケットが伴わなければ習得する意味がなぞす明るく楽しく和やかなレッスンを受ける為左記事項をお守り下さい

- 一、会員以外の方の入場は固くお断りします。
- 一、来場、退場の際必ず先生又は会員に挨拶をすること。
- 一、酒気を帯びて入場することは他人に不快な感じを与えます慎みましよう。
- 一、服装等其他相手に不愉快な感じを抱かせない様気をつけなければなりません。マフラーや外套をつけて踊るは宜しくありません。
- 一、床を愛しましより、鉄の打つてある靴並に下履は御遠慮下さい。
- 一、ガム、飴等を噛んで踊らぬこと、唾え煙草も宜しくありません。
- 一、同性同志の舞踏は絶対にせぬこと、教師の認めた方はこの限りではありません。
- 一、踊り始めと終わった時は、必ず礼をすること。
- 一、舞踏の際にはハンカチを持って手の汗を防ぎ相手の衣服を汚さぬ注意が必要です。
- 一、舞踏中他の組と衝突した時は両方から詫びねばなりません。他人の足等を打った場合も詫びねばなりません。
- 一、舞踏中他の組を押しのけたり、邪魔したりしてはいけません。
- 一、教習所では男女何れからでも舞踏を申込んで宜しい。
- 一、男女何れが「ステップ」を間違えても男子の方から失礼を謝するものです。
- 一、男子は女子のついでこれれぬ様な「ヴァリエーション」を用いなごでスタンダードスイガーで楽しく練習する様に心掛けねばなりません。相手を間違つかせたり、間違えさせたりすることは失礼なばかりでなく自分の価値を下げることになります。

愛知県社交ダンス教授所組合